

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 令和7年度 第2回 重心・医ケア部会

開催日時 令和7年7月14日（月）14:30～16:00

参加者所属機関名等

長野県医療的ケア児等支援センター、北信総合病院、訪問看護ステーションなかの、東長野病院、新生病院、飯山養護学校、ゆきんこ園、かすたねっと、よろこび、未来工房つむぎ、カラーS' 中野、みらいく、北信保健福祉事務所福祉課・健康づくり支援課、中野市、飯山市、北信圏域障害者総合相談支援センター

会議事項

1. 開会

2. 情報共有

(1) 北信地域障がい福祉自立支援協議会の報告

新規委員の承認：株式会社ネクサス（グループホーム傳習館）**を新たに委員として承認。

体制承認等：協議会長・各部会長の選出と承認が行われ、各部会の今年度取組が正式に始動。

障害福祉計画との関係：第7期障害福祉計画2年目にあたり、各部会での検討が計画の進捗管理に直結する旨を再確認。協議会は年内あと2回開催予定で、その都度、部会報告を行う。

(2) 医療的ケア児等コーディネーター連絡会の報告

飯伊圏域で0～65歳を対象とした医療的ケア児者の実態調査を実施中。北信圏域では「児」の把握は進む一方、「者」については今後の取組課題。県立こども病院との情報交換を実施。各圏域のチームビルディングは、こども病院と圏域のすり合わせが必要との認識を共有。支援の見える化を進め、地域移行に向けた安心体制を検討。

(3) かすたねっとからの報告

事業所の取り組みと課題を共有。

3. 各PJの検討・共有

(1) 地域連携PJ

今年度のこども病院との懇話会の方向性について意見交換。昨年度は「北信圏域の体制を病院へ知ってもらう」目的だったが、今年度は「こども病院側の体制や考え方を地域がより理解する」ことを主題とする案が示された。退院時ガイドブックは使いやすさ向上のため改訂作業を進行。9月11日の親の会で当事者・保護者の意見聴取を実施予定。

(2) 地域課題PJ

個別避難計画：4町村はこれから作成着手の段階。部会で作成した基本シートが存在が未把握の町村もあるため、非参画町村への丁寧な情報共有が必要。

災害対応論点：電源確保・連絡手段の重要性、他圏域での避難訓練の実施事例を共有。

生活介護の受入れ不足（医療的ケアが必要な者）：看護師不足が大きな障壁。地域としての解決策アイデア出しを継続。

(3) 親の会 PJ

第1回親の会（ほくしん・といろの会）を令和7年9月11日に実施予定。昨年度のテーマ「緊急時の対応」のフィードバックを行い、医療的ケア児等支援センター 亀井副センター長より他圏域の具体事例を紹介予定。地域連携PJからの依頼に基づき、退院時ガイドブック改訂に向けた保護者意見の収集を実施。事前に論点整理を行い、当日の茶話会で意見聴取を行う。

4. その他

東長野病院 短期入所事業所の紹介。

5. 閉会